ラフ用シリカゲルを用いて調製した薄層板にスポットする。次に、n-ブタノール・酢酸・ピリジン・水混液（５：１：６：４）を展開溶媒として約10～15cm展開した後、薄層板を100℃で約30分間乾燥する。これにニンヒドリンのアセトン溶液（１→50）を均等に噴霧した後、100℃で約20分間加熱するとき、試料溶液から得た主なスポット及び標準液から得たスポットのRf値は等しい。

乾燥減量　14.0％以下（１ｇ，105℃，３時間）

力価試験

寒天平板　硫酸コリスチン（その１）製造用原体の規定を準用する。

試験菌　硫酸コリスチン（その１）製造用原体の規定を準用する。

常用標準希釈液の調製　硫酸コリスチン（その１）製造用原体の規定を準用する。

試料溶液の調製　本品の表示力価に従い、試験を行うために必要な量を有効数字３桁まで量り、その数値を記録し、１mL当たりの濃度が200～1,000μg（力価）となるよう、５号緩衝液一定容量を全量ピペットを用いて加え、よくかき混ぜた後、遠心分離又は静置し、その上澄液を試料原液とする。必要ならば、試料を希塩酸（１→２）で抽出した後、ろ液を水酸化ナトリウム溶液（１→５）でpH6.0に調整し、これを試料原液とすることができる。以下硫酸コリスチン（その１）製造用原体の規定を準用する。

(イ)　製造の方法の基準

硫酸コリスチン（その１）製造用原体に、賦形物質を混和し、必要に応じて整粒及び篩分して製造すること。

(ウ)　保存の方法の基準

密閉容器に保存すること。

(エ)　表示の基準

本品の直接の容器又は直接の被包に、次の文字を記載すること。

有効期間　製造の翌月から２年

硫酸コリスチン（その２）

ア　製造用原体

(ア)　成分規格

力価　本品は、力価試験を行うとき、１mg中に30μg（力価）以上を含む。

物理的・化学的性質　本品は、淡黄褐色～褐色の小片又は粉末で、特異な臭いを有する。

確認試験

①　本品２～20mgに水５mLを加え、懸濁液とし、ニンヒドリン試液0.5mL及びピリジン２滴を加え、１分間煮沸した後、冷却するとき、溶液は、青色を呈する。

②　本品0.5ｇ（0.45～0.54ｇ）に水10mLを加え、よくかき混ぜろ過し、このろ液約２mLに塩化バリウム試液１滴を加えるとき、溶液は、白濁する。

③　コリスチン約20mg（力価）を含む量の本品を有効数字３桁まで量り、希塩酸（１→２）50mLを加え、30分間かき混ぜた後、遠心分離する。この上澄液25mLを量り、水酸化ナトリウム溶液（１→５）を用いてpHを6.0に調整した後、５号緩衝液を加えて100mLとし、試料溶液とする。別に、試験を行うために必要な量の常用標準コリスチンを量り、５号緩衝液を加えて溶かし、１mL当たり